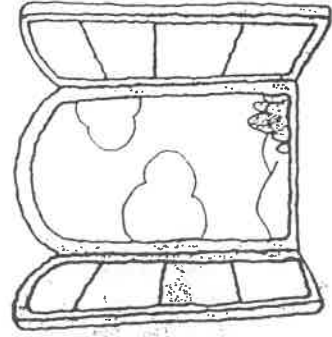


どりーまあサービス  
〒770-8051  
徳島市沖浜町北川726  
☎ 0886-26-3237  
発行責任者 山口 浩志  
1998年 3月

## 『一つの志から全体の調和へ』

山口 浩志

昨年十二月に「どりーまあサービス」は発足いたしました。以来、わずか数カ月ではありますが、多くの方々とお会いして、千差万別のご意見を拝聴することができました。また、実際にサービスを通してのふれあいの中で、年老いた方々や障害を持つ人達がどんな時でもどんな場合でも「家庭」で生活できるように支援活動をさせていただきたい、その人たちと一緒に生きて、人として本来あるべき生き方を追求していきたい、といった私の『志』がより一層深まってきたように思えてなりません。日々の新しい出会いは、小さな出来事でも、その積み重ねが、未来に向けての明るい確かな足どりとなり、人と人の結びつきをより優し



く潤いある『調和』に導いてくれることを信じております。一人でも多くの方がこの活動に集ってくださることを念願して、どりーまあ通信創刊にあたってのご挨拶とさせていただきます。



## 私達の地区での福祉活動のご紹介

渭北地区では、毎月一回独居の方（六十五才以上）をお招きして、食事会（あじさい会）が行われています。

渭北地区民生児童委員協議会（伊勢悦子さん）を中心にボランティアの方も加わり手作りの食事が作られています。長年続いているあじさい会を通じて友達の輪が広がり微笑ましい交友関係が聞かれます。中吉野町四丁目の前田さん、上田さん、大地さん、安喜さん、奥野さん、井内さん

### 渭北地区

#### “あじさい会”

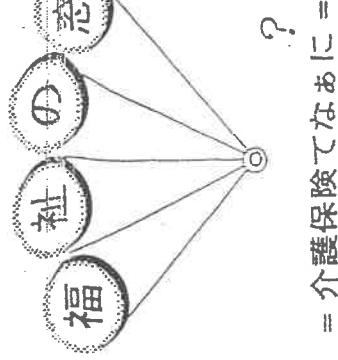
藤本 一枝 さん

ラム組んだ行動力には感心します。遠くの人とも尋ね合い生活を楽しんでいます。あじさい会では、遠足や幼稚園児との交流、山下保健婦さんのやさしいお話映画やカラオケなどもあり

### 措置福祉と根本的に相違

「保険」ですので、保険料を支払いますが料金は月額二千五百円程度が予定さ

介護保険の実施は、二年后（2000年4月）といわれていますが、これにより介護の世界は大きく変化します。

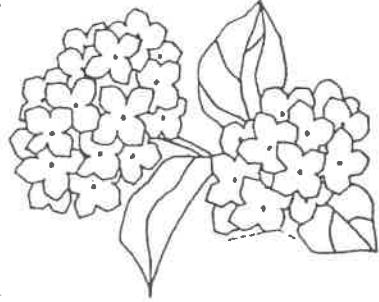


れており支払うのは四〇歳以上です。要介護高齢者は現金でなく「現物給付」としてサービ

スを受け取ります。ホームヘルプやデイケア、ショートステイ、訪問看護介護機器等のサービスを認定された金額の範囲で受け取ることができるのです。これまでの行政による措置として行われてきた福祉と異なり、自分で選んで必要なサービスを受け取ること

月一回の出席を楽しみにしている様子です。

ボランティアの私達も料理を工夫して作る事を楽しんでいきます。そして当日、皆さんがお元気で楽しそうなお顔を拝見するのが何より嬉しいです。あじさい会が渭北地区の住みよい街づくりの一端であるべくこれからも頑張りたいと思えます。



ができます。

### 「介護保険」だけで介護は解決しない

介護保険には、次のような不備があります。

- ①総要介護高齢者の4割しか介護保険の対象になりません。
- ②サービスは介護が中心で家事援助や食事、話し相手等は対象ではありません。
- ③心のかよふサービスや人間的ふれあいが少なく、心のケアが乏しくなります。

### 自治体は混乱に陥る

市民は、保険料を支払っているのだからと権利要求をしてきます。また、自分で選べる保険のサービスなら受けるという人も多くなり、サービスの提供量が少ないと、その要求に応じられなくなるのが考えられます。

この混乱を解決するために民間の介護サービスやボランティア団体が大きな力を発揮してきます。これらの活動は、介護保険サービスを受けられない人達のお世話に自主的にとりくみ、市民が自分達自身で助け合う意識を育ててくれます。

自治体とこれからの民間団体とがいかに協力し合うかが、今後の福祉の重要なポイントとなるのです。

# ひろば



利用者のみなさんから ひとこと

お聞かせいただきました

## 『これからの介護サービスに

### のぞむこと』

●社会や国の施策が変って

も、逆らう気はないし、批

判もできる。先のことばか

り考えてもどなにもならん

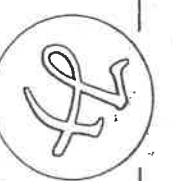
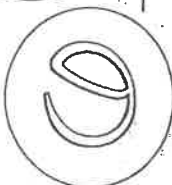
し、周りの人や家族も暗う

なる。自分は、楽天的にの

ん気に『今』を大事にした

いと思うとる。

(M・Kさん 男性)



●緊急時、すぐ助

けに来てくれる

人があったら

ええのになあ。

大勢の中にい

るのは好きや

けど、入院したり

施設に入るのは性

格上むかん。今の

家が離れとうない

身体が動かんようになった

ら、一日置きでもいけん

誰かにきてもらえたら、家

で生活していききたいなあ。

(後藤田 みくにさん)

●ヘルパーさんに来てもろ

うとるけど、週に二回で一

日二時間だけでなくて、お

風呂にも入れてもろうたり

いろいろ他の用事も頼みた

い時がある。道が狭いから

出かける時に車で家の前ま

できてほしいと思う。

タクシ-は来てくれないこ

とが多いので、そこまで歩

いていかんとあかんのがつ

らい。

(前田 サダエさん)

く し ろ よ そ う ど

☆ ケアレデイ  
です

井 上 節 子

## 『どりーまあサ-ビスの 人達に出会って』

●頼んだらすぐに来てもら

えて、今までしてもらえな

んだこともしてもらえよ

うになつて助かつている。

その点、いつでも用事を頼

めるのでよかつた。

(安芸 タカエさん)

●外出の用事を頼んでも時

間や場所を気にせず、嫌な

顔しないでしてくれる。

また、親切に丁寧に接して

くれるので、本人も喜んで

いるようです。

(前田 咲子さんのご家族)

●自分でできることは、な

るべく自分でするようにし

て、できないことは、私自

身、わりきつて頼むように

しています。気持ち良く用

事をしてもらえるので助か

っています。

(H・Hさん 女性)

●大変な仕事やけど、尊い

ことだから頑張つて下さい。

退院したら、またお願いし

ます。

(K・Nさん 女性)



★年齢でその人を

決めるのでなく物

の見方、考え方で

感じられるようになってい

きたいと思つています。

(村上 妻代子さん)



★『若い』が迫り

つつある自分です

が、少しでも人さ

まのお役に立ちたいという

気持ちを大切にしたいです。

(K・Tさん 女性)

★これからの福祉

と驚きました。次々と競技

んなのがあつたのかあ。『

にのぞむ選手の真剣な表情

についていひきこまれ、テ

レビの画面を見つめている

つて、心のケアをしてあげ

ることだと思ひます。

自分が行くのを待つてくれ

る人がいることが私の生き

がいにもつながります。

(C・Mさん 女性)



★日々生活してい

る中で、社会のた

めに役立ちたいと

いう思いからケアレデイの

登録をしました。

(藤岡 節子さん)

現在、九名の登録ケアル

デイの方々とし山口浩志が、

どりーまあサ-ビスを担つ

ています。

皆さん、

どうぞよろしく !!

## あとがき

長野オリンピックが十六

日間の熱戦の幕を閉じまし

た。日本の選手団も開催国

代表としてよく健闘して、

毎日、テレビや新聞・雑誌

等の紙面を明るくしてくれ

ましたね。

エアリアル、ボブスレ-

など、見慣れないカタカナ

の競技もあり、『へえ。こ

んなのがあつたのかあ。』

と驚きました。次々と競技

にのぞむ選手の真剣な表情

についていひきこまれ、テ

レビの画面を見つめている

つて、心のケアをしてあげ

自分のものとなつてくるよ

うで思わず自頭を熱くした

り、悔しいため息が出たり

と時間を忘れて見入つてし

まいました。

何百何千何万人ものライ

バルの中で勝ち進み、そし

てメダルを手にした時の笑

顔の輝き、歓喜の涙、ガツ

ツポーズの裏には、数えき

れない汗と涙、苦悩や挫折

があつたことでしょう。

どりーまあサ-ビスも、

利用者の皆様や支援して下

さる方々の一言一言、笑顔

を支えにこれからの長い道

のりを一歩一歩あゆんでい

きたいと思ひます。どうぞ

よろしくお願いします。